令和4年12月26日招集

令和4年 第12回

東根市農業委員会定例総会議事録

東根市農業委員会

令和4年第12回東根市農業委員会定例総会議事録

1. 令和4年第12回東根市農業委員会定例総会を東根市役所401・402会議室に招集した。

1. 令和4年12月26日（月） 午前10時00分開会

1. 出席委員は、次のとおりである。（16名）

1番 大江 正好	2番 本 田 勝 彦	3番 門 脇 功
4番 東海 林光輝	6番 寒河 江一浩	7番 庄 子 裕 絵
8番 高岡 貞雄	10番 石 山 一 穂	11番 吉 田 好 春
12番 岡 田 邦 弘	13番 栗 原 洋 幸	14番 阿 部 昇
15番 大 内 恒 一	17番 岡 田 和 敏	18番 瀬 野 幸 太 郎
19番 菅 原 繁 治		

1. 議事日程

- 第 1 議事録署名委員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 諸般の報告
- 第 4 報第22号 農地賃貸借契約の合意解約について
- 第 5 議第57号 非農地証明願いに係る証明について
- 第 6 議第58号 農地法第3条第1項の規定による許可申請について
- 第 7 議第59号 農地法第5条第1項の規定による許可申請について
- 第 8 議第60号 農用地利用集積計画について
- 第 9 議第61号 農地中間管理事業に係る農用地利用集積計画について
- 第10 議第62号 東根農業振興地域整備計画の変更について
- 第11 農地あっせん委員会の報告
- 第12 農地転用委員会の報告
- 第13 地区委員会の開会及び報告
- 第14 議第63号 東根市農業委員会 運営委員会及び専門委員会委員の選任について
- 第15 議第64号 農業委員の欠員の補充について

1. 事務局出席者は、次のとおりである。

事務局長	岡田正樹	農政主査兼農政係長	杉村兼吾
農地主査兼農地係長	松岡義朗	主任	杉浦ひとみ

1. 議長 農業委員会会長 菅原繁治

1. 議事の顛末

【議長】

只今から、令和4年第12回東根市農業委員会定例総会を開会いたします。

本日の総会に欠席の届出ありました委員は、5番 高岡茂雄委員、9番 仲野孝蔵委員であります。

従いまして、出席委員の数も定足数に達しておりますので、直ちに会議を開きます。

本日の会議は、議事日程第1号によって進めてまいります。

日程第1、議事録署名委員の指名を行います。

13番 栗原洋幸委員、14番 阿部昇委員、以上2名の委員を指名いたします。

次に日程第2、会期の決定でありますがお諮りいたします。農業委員申し合わせ事項第7項により、会期を本日限りにしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。よって、本総会の会期は本日一日限りに決定いたします。

次に、日程第3、諸般の報告を行います。

第11回定例総会後の農業委員会事務処理等の内容は、別紙お手元に配付している資料のとおりでありますのでご了承願います。以上で諸般の報告を終わります。

これより、議事に入ります。

日程第4、報第22号農地賃貸借契約の合意解約についてから、日程第10、議第62号東根農業振興地域整備計画の変更についてまでの、1報告と6案件を一括議題といたします。

これより議案の説明を求めます。岡田事務局長。

【岡田事務局長】

それでは、令和4年、第12回東根市農業委員会定例総会、議案書に基づき、ご説明いたします。1頁をお開き下さい。

今月の農地賃貸借契約の合意解約の届出は、3件であります。

報第22号 農地賃貸借契約の合意解約について

農地法第18条第6項の規定により通知があった、別紙土地に係る合意解約については、

同条第1項ただし書きに該当し、県知事の許可を要しないものであることを確認したので、本会に報告するものであります。2頁をお開き下さい。

農地賃貸借契約の合意解約関係

受付番号 61 番 土地の所在：大字泉郷元沢渡字上ノ台●●●●。地目、登記簿：畑、現況：樹園地、地積：1,188 m²。賃貸人住所氏名：宮城県仙台市泉区桂四丁目●●●● ●●●●。賃借人住所氏名：東根市大字泉郷乙●●●● ●●●●、解約後の利用：賃借人に売却であります。

以下、受付番号 62 番から 64 番までの3申請は、記載のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。3頁をお開き下さい。

今月の非農地証明願いの申請は1件です。

議第 57 号 非農地証明願いに係る証明について

別紙土地に係る非農地証明願いがあったので、東根市農業委員会非農地証明事務処理要領により、本会の議決を求めるものであります。4頁をお開き下さい。

非農地証明願い関係

受付番号 4 番 土地の所在：大字蟹沢字上縄目●●●●。地目、登記簿：畑、現況：雑種地、地積：165 m²他2筆。所有者：東京都世田谷区南烏山三丁目●●●● ●●●●。非農地となった時期及び事由、農地法による許可の有無等：有（第5条・平成5年8月23日） 転用許可事由：店舗・駐車場 であります。5頁をお開き下さい。

今月の農地法第3条の許可申請は、12件です。

議第 58 号 農地法第3条第1項の規定による許可申請について

農地法第3条第1項の規定による、別紙土地に係る許可申請について、本会の議決を求めるものであります。6頁をお開き下さい。

農地法第3条第1項の規定による許可申請関係、所有権移転です。

受付番号 110 番 土地の所在：中央東三丁目●●●●、地目、登記簿：畑、現況：樹園地、地積：1,736 m²。譲渡人住所氏名：東根市本丸南二丁目●●●● ●●●●。事由：生活・住宅新改築等資金、経営面積：114 a。譲受人住所氏名：東根市中央東二丁目●●●● ●●●●。事由：経営規模拡大、経営面積：589 a であります。

以下、受付番号 111 番から 115 番までの5申請は、記載のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。

農地法第3条総括表（所有権移転）は、7頁に記載のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。8頁をお開き下さい。

農地法第3条第1項の規定による許可申請関係、賃貸借権設定

受付番号 116 番 土地の所在：大字六田字西浦●●●●。地目、登記簿：畑、現況：樹

園地、地積：2,091 m²他1筆。貸人住所氏名：東根市六田一丁目●●●● ●●●●。

事由：労力不足、経営面積：75 a。借人住所氏名：村山市大字土生田字百牧 3475 番地の 123 株式会社東北パートナーズ農園 代表取締役 安瀬裕一。事由：経営規模拡大、経営面積：312 a であります。

以下、受付番号 117 番から 120 番までの 4 申請は、記載のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。

農地法第 3 条総括表（賃貸借権設定）は、9 頁に記載のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。10 頁をお開き下さい。

農地法第 3 条第 1 項の規定による許可申請関係、使用貸借権設定

受付番号 121 番 土地の所在：大字東根元東根字日塔●●●●。地目、登記簿：田、現況：田、地積：2,275 m²。貸人住所氏名：東根市本丸南二丁目●●●● ●●●●。

事由：労力不足、経営面積：151 a。借人住所氏名：東根市大字郡山●●●● ●●●●
事由：経営規模拡大、経営面積：24 a であります。

農地法第 3 条総括表（使用貸借権設定）は、記載のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。11 頁をお開き下さい。

今月の農地法第 5 条の許可申請は、2 件です。

議第 59 号 農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について

農地法第 5 条第 1 項の規定による、別紙土地に係る許可申請について、本会の意見を求めるものであります。12 頁をお開き下さい。

農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請関係

受付番号 44 番 土地の所在：大字若木字若木●●●●。地目、登記簿：畑、現況：樹園地、地積 435 m²。譲渡人住所氏名：東根市若木通り一丁目●●●● ●●●● 職業：農業。譲受人住所氏名：東根市若木一条通り●●●● ●●●● 職業：無職。転用後の主要目的：カーポート、庭兼家庭菜園、雪捨場、一般住宅(既存)、通路 他 所要面積計 910.80 m²、備考として、所有権移転、併用地有があります。

以下、受付番号 45 番は、記載のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。

農地法第 5 条総括表は、記載のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。13 頁をお開き下さい。

ただいま説明いたしました、非農地証明願い及び農地法第 5 条の申請箇所を示す位置図でありますので、参考にさせていただきたいと思っております。14 頁をお開き下さい。

今月の農用地利用集積計画案件は、22 計画です。

議第 60 号 農用地利用集積計画について

農業経営基盤強化促進法第 18 条第 1 項の規定に基づく、別紙土地に係る東根市農用地利

用集積計画について、本会の決定を求めるものであります。15 頁をお開き下さい。

農用地利用集積計画関係、所有権移転です。

受付番号 42 番 土地の所在：大字東根元東根字日塔 2282 番 1。地目、登記簿：畑、現況：畑、地積：828 m²。売人住所氏名：東根市小林一丁目●●●● ●●●●。買人住所氏名：東根市本丸南二丁目●●●● ●●●●。利用目的：畑として利用、移転時期：令和 4 年 12 月 26 日。対価、総額：200,000 円、支払い方法：現金、支払期限：令和 5 年 1 月 16 日、引き渡し時期：令和 5 年 1 月 17 日、買人の耕作面積は 144 a であります。

以下、受付番号 43 番から 45 番までの 3 申請については、記載のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。

農用地利用集積計画総括表（所有権移転）は、記載のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。16 頁をお開き下さい。

農用地利用集積計画関係、賃貸借権設定です。

受付番号 253 番 土地の所在：大字東根元東根字和合●●●●。地目、登記簿：田、現況：田、地積：1,924 m²他 2 筆。貸人住所氏名：東根市本丸東●●●● ●●●●。借人住所氏名：東根市大字蟹沢 80 番地 1 株式会社稲 2015 代表取締役 鈴木亮吉。種類：賃貸借権設定、利用目的：水田として利用、始期：令和 4 年 12 月 26 日、終期：令和 10 年 12 月 25 日、賃借料：10 a あたり 11,000 円、6 年新規、借人の耕作面積は 3,846 a であります。

以下、受付番号 254 番から 18 頁の受付番号 270 番までの 17 申請については、記載のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。

農用地利用集積計画総括表（賃貸借権設定）は、記載のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。19 頁をお開き下さい。

今月の農地中間管理事業に係る農用地利用集積計画案件は 1 計画であります。

議第 61 号 農地中間管理事業に係る農用地利用集積計画について

農地中間管理事業の推進に関する法律第 19 条第 2 項の規定に基づく、農用地利用集積計画について、本会の決定を求めるものであります。20 頁をお開き下さい。

農用地利用集積計画関係、使用貸借権設定機構です。

受付番号 42 番 土地の所在：大字長瀬字下島●●●●。地目、登記簿：畑、現況：畑、地積：1,327 m²他 8 筆。貸人住所氏名：東根市大字長瀬●●●● ●●●●。借人住所氏名：河北町大字谷地辛●●●● ●●●●。種類：使用貸借権設定機構、始期：令和 4 年 12 月 26 日、終期：令和 14 年 12 月 31 日。賃借料：無償。

農用地利用集積計画総括表（使用貸借権設定機構）は、記載のとおりでありますので、説明を省略させていただきます。21 頁をお開き下さい。

議第 62 号、東根農業振興地域整備計画の変更について

別紙、土地に係る東根農業振興地域整備計画の変更について、農業振興地域の整備に関する法律施行規則第 3 条の 2 の規定に基づき、本会の意見を求めるものであります。

22 頁をお開き下さい。

東根農業振興地域整備計画変更内容

農用地区域除外 8 件、面積 29, 252. 23 ㎡となります。

No. 1、大字蟹沢字藤ノ木●●●●。台帳地目：田、現況地目：畑、用途区分：農地、面積：1, 298 ㎡。所有者：●●●●、申出者：●●●●、事業計画：資材置場

以下No. 2 からNo. 8 までの 7 件については、記載のとおりですので説明を省略させていただきます。23 頁をお開き下さい。

只今ご説明しました農振除外申請箇所的位置図となります。

また、24 頁から 39 頁が、申請地毎の案内図及び字切図となりますので、参考にさせていただきたいと思えます。

以上で、報告案件 1 件と、議案 6 件の説明を終わります。

よろしくご審議くださいますよう、お願い申し上げます。

【議長】

次に日程第 11、農地あっせん委員会の報告を農地あっせん委員会副委員長より求めます。14 番、阿部昇農地あっせん委員会副委員長。

【14 番阿部昇農地あっせん委員会副委員長】

はい、14 番阿部です。農地あっせん委員会会議結果報告。

農地あっせん委員会を 12 月 19 日に開催しましたので、その 会議の結果について報告いたします。

このたび、提案されました議題は、農地法第 3 条による所有権移転の許可申請 6 件、賃貸借権設定の許可申請 5 件、使用貸借権設定の許可申請 1 件、合計 12 件の取り扱いについてであります。

農地の権利移動の許可申請案件については、去る 12 月 15 日実施の、事務局による現地調査さらに提案された関係地区の、農地あっせん委員による現地調査結果をもとに慎重に審査を行いました。

はじめに所有権移転の許可申請についてですが、受付番号 110 番から 115 番の申請事由は、経営規模拡大となります。

次に賃貸借権設定の許可申請についてですが、受付番号 116 番、117 番及び 120 番の申請事由は、経営規模拡大となります。受付番号 118 番及び 119 番の申請事由は新規就農となります

次に使用貸借権設定の許可申請についてですが、受付番号 121 番の申請事由は経営規模拡大となります。

いずれの案件も、取得後のすべての農地を利用すること、機械、労働力、技術などをみても問題がないこと、地域との調和に支障がないことから、許可要件をすべてみたしております。

なお、今月開催されました委員会において、新規就農希望者である●●●●氏への聴取も行われ、協議の結果、新規就農者として、市内農地のあっせんを進めていく事と致しました。

以上のことから、今月の案件は、すべて許可することが妥当であるとの意見の一致をみております。

以上が、農地あっせん委員会の報告であります。

つきましては、本総会におきましても、よろしくお願いいたします。

【議長】

次に、日程第 12、農地転用委員会の報告を農地転用委員会委員長より求めます。

2 番、本田勝彦農地転用委員会委員長。

【2 番本田勝彦農地転用委員会委員長】

はい、2 番本田です。農地転用委員会会議結果報告。

農地転用委員会を 12 月 19 日に開催しましたので、その会議の結果について報告いたします。

このたび、提案されました議題は、非農地証明願い 1 件、農地法第 5 条による許可申請 2 件、東根農業振興地域整備計画の変更 7 件についてであります。

転用許可申請関係案件については、去る 12 月 15 日実施の当番委員、及び事務局による現地調査をもとに審査を行いました。

はじめに、非農地証明願いについてですが、受付番号 4 番の土地については、平成 5 年に店舗・駐車場として 5 条所有権移転の許可を受け、造成までは行ったのですが、事情により転用目的を果たせないまま、現在に至っている土地でありました。

当該地については、非農地証明事務処理要領第 3 条第 4 号、宅地等、人為的に農地以外のものとなって 20 年以上経過している土地に該当するものであり、非農地として証明する事について支障なしとの意見の一致をみしました。

次に、農地法第 5 条についての農地区分、及び、立地基準の判断であります

受付番号 44 番については、第一種及び第三種農地のいずれの要件にも該当しないため、第二種農地となりますが、集落に接続して自家用駐車場等を整備するものであります。

農地区分(第二種農地)「第 2 の 1 の (1) のカの (ア)」に該当

立地基準(第二種農地)「第2の1の(1)のカの(イ)」bに該当
受付番号45番については、都市計画法に規定する用途地域が定められている区域にあるため、第三種農地となりますが、長屋住宅を整備するものであります。

農地区分(第三種農地)「第2の1の(1)のエの(ア)b(c)」に該当
以上を踏まえ、許可基準に留意し、各申請内容を検討した結果、許可相当の意見を付することの意見の一致をみました。

次に、東根農業振興地域整備計画の変更についてであります。農用地区域除外の七件につきまして農地転用案件と同様に事務局及び当番委員による現地調査、さらに、独自調査を基に内容を慎重審議した結果、

申請番号1番については、隣接敷地の面積の2分の1以内で資材置き場、申請番号2番については、集落に接続して貸し家、申請番号3番については、鉄道の駅から概ね1kmの区域内に事業所、資材置き場、申請番号5番については、国道、県道の沿道区域内に物流施設、申請番号6番については、隣接敷地の面積の2分の1以内で駐車場、申請番号7番及び8番については、水道管及び下水道管が埋設されている沿道区域内で、近隣に2つ以上の医療施設がある農地となっており、申請番号7番は共同住宅、申請番号8番は建築条件付き売買予定地を整備するものであります。いずれの申請につきましても同意することについて、やむを得ないとの意見の一致をみたところであります。

なお、申請番号4番につきましては地目が原野であることから、この度の調査・審議からは除外しております。

以上を踏まえ、許可基準に留意し、各申請内容を検討した結果、許可相当の意見を付することの意見の一致をみました。

以上が、農地転用委員会の報告であります。

つきましては、本総会におきましても、よろしく願いいたします。

【議長】

以上で議案の説明と農地あっせん委員会、及び、農地転用委員会の報告を終わります。

これより、質疑を行います。ご質疑ありませんか。

質疑もないようですから終結いたします。

次に、日程第13、地区委員会の開会及び報告についてであります。お諮りいたします。ただいまから20分の時間内で地区ごとに議案を審議していただき、その結果について報告を願うことにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認めます。

それでは、これから速やかに地区委員会の開会をお願いします。

なお、議第 60 号農用地利用集積計画について、10 番石山一穂委員が、農業委員会等に関する法律第 31 条の規定による議事参与に関する制限に該当します。したがって、この議事に参与することが出来ないことをご了承願います。

それでは 20 分をめぐりに、地区委員会の開会をお願いいたします。ここで、暫時休憩いたします。

(地区委員会及び休憩)

【議長】

休憩前に引き続き、会議を再開いたします。これより地区委員会の審議の結果の報告を求めます。最初に、東根・神町地区委員会の報告をお願いします。

【13 番 栗原洋幸委員】

13 番 栗原です。東根・神町地区に関係ある案件のみ報告します。

地区委員会において慎重に審議した結果、

議第 57 号については、東根市農業委員会非農地証明事務処理要綱第 3 条第 4 号に該当する土地で、農地転用委員会の報告と同様、非農地であると認められることの意見の一致をみました。

議第 58 号については、経営規模拡大によるもので、農地あっせん委員会の報告と同様、労働力、地域調和など各要件を満たしていると認め、許可することの意見の一致をみました。

議第 59 号については、農地転用委員会の報告と同様、農地転用の許可基準を満たしており、正当であると認め、許可相当の意見を付することの意見の一致をみました。

議第 60 号については、水田及び畑として利用するものであり、農作業に常時従事し、効率的に利用できるなど、東根市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の各要件を満たしていると認め、決定することの意見の一致をみました。

議第 62 号については、農地転用委員会の報告と同様、要件を満たしており、やむを得ないと認め、同意することの意見の一致をみました。

本総会におきましても、よろしく願いいたします。

【議長】

次に、東郷・高崎地区委員会の報告をお願いします。

【4番 東海林光輝委員】

4番 東海林です。東郷・高崎地区に関係ある案件のみ報告します。

地区委員会において慎重に審議した結果、

議第58号については、経営規模拡大及び新規就農によるもので、農地あっせん委員会の報告と同様、労働力、地域調和など各要件を満たしていると認め、許可することの意見の一致をみました。

議第60号については、水田及び樹園地として利用するものであり、農作業に常時従事し、効率的に利用できるなど、東根市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の各要件を満たしていると認め、決定することの意見の一致をみました。

本総会におきましても、よろしく願いいたします。

【議長】

次に、大富・小田島・長瀬地区委員会の報告をお願いいたします。

【6番 寒河江一浩委員】

6番 寒河江です。大富、小田島、長瀬地区に関係ある案件のみ報告します。

地区委員会において慎重に審議した結果、

議第58号については、経営規模拡大によるもので、農地あっせん委員会の報告と同様、労働力、地域調和など各要件を満たしていると認め、許可することの意見の一致をみました。

議第60号については、水田及び樹園地として利用するものであり、農作業に常時従事し、効率的に利用できるなど、東根市農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の各要件を満たしていると認め、決定することの意見の一致をみました。

議第61号については、地域の中心となる担い手等に貸与するものであり、当該計画を認め、決定することの意見の一致をみました。

議第62号については、農地転用委員会の報告と同様、要件を満たしており、やむを得ないと認め、同意することの意見の一致をみました。

本総会におきましても、よろしく願いいたします。

【議長】

これをもちまして、各地区委員会の審議の結果の報告を終わります。

これより採決に入ります。

報第22号農地賃貸借契約の合意解約については、報告事項でありますのでご了承願います。

それでは始めに、議第 57 号非農地証明願いに係る証明について、議第 58 号農地法第 3 条第 1 項の規定による許可申請について、議第 59 号農地法第 5 条第 1 項の規定による許可申請について、以上、3 案件について一括して採決いたします。

お諮りいたします。議第 57 号から議第 59 号について、農地あっせん委員会、農地転用委員会、及び地区委員会の審議のとおり、承認すること、許可すること、及び、許可相当との意見を付することに賛成の方の挙手を求めます。

(全員挙手)

挙手多数と認めます。

議第 57 号から議第 59 号については、承認すること、許可すること、及び、許可相当との意見を付することに決しました。

次に、議第 60 号農用地利用集積計画について採決いたしますが、その前に、10 番石山一穂委員に申し上げます。あなたは、議事参与に関する制限に該当しますので、しばらくの間、退席願います。

お諮りいたします。議第 60 号について、地区委員会の審議のとおり、決定することに賛成の方の挙手を求めます。

(全員挙手)

挙手多数と認めます。

議第 60 号については、決定することに決しました。

10 番石山一穂委員の復席を求めます。

10 番石山一穂委員に申し上げます。ただいま、議第 60 号については、決定することに決しましたので報告いたします。

次に、議第 61 号農地中間管理事業に係る農用地利用集積計画について、議第 62 号東根農業振興地域整備計画の変更について、以上、2 案件について一括して採決いたします。

お諮りいたします。議第 61 号及び議第 62 号について、農地転用委員会、及び地区委員会の審議のとおり、決定すること、及び、同意することに賛成の方の挙手を求めます。

(全員挙手)

挙手多数と認めます。

議第 61 号及び議第 62 号については、決定すること、及び、同意することに決しました。

次に、日程第 14、議第 63 号東根市農業委員会運営委員会及び専門委員会委員の選任について議題といたします。

運営委員会の委員は、東根市農業委員会運営委員会及び専門委員会規程第 4 条により、農地転用委員会委員長、農地あっせん委員会委員長、及び、会長が指名する委員 6 名の計 8 名の委員で組織することとなっています。

専門委員会として、東根市農業委員会運営委員会及び専門委員会規程第 5 条により、専門委員会は、農地転用委員会及び農地あっせん委員会があり、会長以外の委員で組織するものとし、定数はそれぞれ 9 名となっており、会長が総会に諮って指名することになっております。

なお、その任期については、同規程第 6 条により、毎年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの 1 年間となっておりますが、改選期のため、令和 6 年 1 月 24 日までとなりますので、ご了承願います。

ここで、暫時休憩いたします。

(休憩)

【議長】

休憩前に引き続き、会議を開きます。

それでは、各地区委員会において、農地転用委員会及び農地あっせん委員会の委員が選任されましたので、その結果を事務局に報告させます。岡田事務局長。

【岡田事務局長】

それでは、地区委員会にて選任されました農地転用委員並びに農地あっせん委員を報告いたします。

農地転用委員

1 番大江正好委員、2 番本田勝彦委員、4 番東海林光輝委員、5 番高岡茂雄委員、8 番高岡貞雄委員、9 番仲野孝蔵委員、10 番石山一穂委員、11 番吉田好春委員、13 番栗原洋幸委員。

農地あっせん委員

3 番門脇功委員、6 番寒河江一浩委員、7 番庄子裕絵委員、12 番岡田邦弘委員、14 番阿部昇委員、15 番大内恒一委員、17 番岡田和敏委員。18 番瀬野幸太郎委員、以上であります。

【議長】

只今、事務局から報告いたしましたとおり、農地転用委員会及び農地あっせん委員会の委員を指名したいと思います。これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認めます。

従って、農地転用委員会及び農地あっせん委員会の委員は、事務局より報告のとおり指名いたします。

只今、農地転用委員会及び農地あっせん委員会の委員が選任されました。

各委員会の委員長及び副委員長につきましては、東根市農業委員会運営委員会及び専門委員会規程第7条により、各委員会において互選することになっております。

従って、これより速やかに農地転用委員会及び農地あっせん委員会の開会をお願いいたします。ここで、暫時休憩いたします。

(各委員会及び休憩)

【議長】

休憩前に引き続き、会議を開きます。

それでは、各委員会において、委員長及び副委員長が互選されましたので、その結果を事務局より報告させます。岡田事務局長。

【岡田事務局長】

互選により決定いたしました、委員長及び副委員長を報告いたします。

農地転用委員会委員長、1番大江正好委員、副委員長、13番栗原洋幸委員。

農地あっせん委員会委員長、3番門脇功委員、副委員長、6番寒河江一浩委員。

以上であります。

【議長】

各委員会の委員長及び副委員長は、只今事務局より報告のとおりであります。

今後1年間、農地転用委員会及び農地あっせん委員会の円滑な運営について、よろしくお

願いいたします。

引き続き、運営委員会の委員の選任を行います。それでは6名を指名いたします。
4番東海林光輝委員、6番寒河江一浩委員、7番庄子裕絵委員、9番仲野孝藏委員、14番阿部昇委員、15番大内恒一委員、以上6名の委員を運営委員会の委員に指名いたします。
ここで、運営委員会の委員を事務局より報告させます。岡田事務局長。

【岡田事務局長】

それでは運営委員を報告いたします。
運営委員は、只今会長より指名されました6名の委員と、農地転用委員会委員長、1番大江正好委員、農地あっせん委員会委員長、3番門脇功委員の計8名となります。
以上です。

【議長】

運営委員会の委員長及び副委員長につきましては、東根市農業委員会運営委員会及び専門委員会規程第7条により、運営委員会において互選することになっております。
従って、これより速やかに運営委員会の開会をお願いいたします。ここで、暫時休憩いたします

(運営委員会及び休憩)

【議長】

休憩前に引き続き、会議を開きます。
それでは、運営委員会において、委員長及び副委員長が互選されましたので、その結果を事務局より報告させます。岡田事務局長。

【岡田事務局長】

それでは、運営委員会委員長及び副委員長を報告いたします。
運営委員会委員長、9番仲野孝藏委員、副委員長、14番阿部昇委員。以上であります。

【議長】

運営委員会の委員長及び副委員長は、只今事務局より報告のとおりであります。
今後1年間、運営委員会の円滑な運営について、よろしく願いいたします。
次に、日程第15、議第64号農業委員の欠員の補充について議題といたします。
事務局の説明を求めます。岡田事務局長。

【岡田事務局長】

それでは、議第64号農業委員の欠員の補充についてご説明いたします。
16番小野博委員が11月30日にご逝去されたため、農業委員が定数19名に対し18名

となり、1名の欠員が生じております。この欠員に係る対応につきまして、ご審議願います。東根市農業委員会の委員選任に関する規則においては、第10条第1項では、罷免、失職および辞任により欠員が生じた場合は補充に努めなければならない。同条第2項では、欠員が定数の3分の1を超えた場合は、補充しなければならないとなっております。

また、農業委員の欠員に係る対応についてですが、欠員補充の取扱いについて法令上の規定はありません。事務取扱 Q&A では、欠員が生じたことにより農業委員会の所掌事務を適切に処理できなくなった場合を除き、1名欠員するごとに委員を補充する必要はないとされております。

12月7日に高崎地区担当の1番大江正好委員、17番岡田和敏委員と会長、代理を交えて協議した結果、お二人で分担して頑張っていくとの結論に至りました。来年度に改選期を迎える事も鑑み、欠員の補充はしない方向で事務局としては考えております。

ご審議よろしく申し上げます。

【議長】

ただいまの事務局からの説明について、質問意見等ございましたらよろしく申し上げます。

質疑もないようですから終結いたします。お諮りいたします。

議第64号について、欠員の補充をしないことに賛成の方の挙手を求めます。

(全員挙手)

挙手多数と認めます。

議第64号については、欠員の補充をしないことで可決いたしました。

以上で、日程の全部を終了いたします。

これをもちまして、令和4年第12回東根市農業委員会定例総会を閉会いたします。ご苦労様でした。

午前11時00分 閉会

上記議事の顛末を記載しこれに相違ないことを証しとするためここに署名する。

東根市農業委員会定例総会

議 長

議事録署名委員

議事録署名委員